

令和 2 年度事業計画書

テーマ：自立した生活が送れるように、より良いチームケアの提供と地域支援体制の強化を図る

サブテーマ：多職種との連携・協働により安心できる看護を提供し、「その人らしく生活すること」を支援する

白楽荘 医務室

1. 安全で安心した生活を送れるよう健康管理を行う

高齢者の特徴を踏まえ、多職種と連携し、利用者・家族の思いを尊重した看護を行う

- ① 利用者個々の健康状態、心身の状態を把握し、異常の早期発見・対応を行い健康回復に繋げる。
- ② 日頃から家族とコミュニケーションを図り、信頼関係を構築する。
- ③ 多職種で情報共有し、専門性有るケアの統一により、安全安心な看護を提供、自立支援を推進する。

2. 安楽に過ごせるよう、その人に適したポジショニングを行う

褥瘡や拘縮の予防・改善に努める

- ① 多職種間の連携を図り、個々に適したクッションを使用し、統一したポジショニングを推進する。
- ② 専門講師による研修を行い、個々の資質及び専門性を高める。

3. 働きやすく魅力ある職場づくりを行う

コミュニケーション力を高め、気軽に相談できる風通しの良い職場をつくる

- ① 気づいたこと、感じたこと、感謝やねぎらいの言葉を掛け合いお互いのモチベーションを高める。
- ② お互いに思いやりの気持ちを持ち、助け合い、自己研鑽し、信頼関係に努める。
- ③ 交代勤務により支障をきたすことのないよう、情報を伝達し共有する。